

第12回佐野市消防操法大会

6月4日、田沼グリーンスポーツセンター多目的競技場で「第12回佐野市消防操法大会」が開催されました。

この大会は、市民のため、万一の災害に備えて訓練を重ねる消防団員の消防技術の向上や士気の高揚を図るため、毎年実施しています。今年も、佐野・田沼・葛生の各支団の推薦を受けた代表チームが、日ごろの訓練の成果を披露しました。

5人1組の「ポンプ自動車の部」に9個分団、4人1組の「小型動力ポンプの部」に4個分団が出場し、的確に「火点」を打ち抜く姿に大きな声援と拍手が贈られました。



第23分団第1班の皆さん



第19分団第3班の皆さん

●結果

【ポンプ自動車の部】

優勝：第23分団第1班(葛生支団)

準優勝：第20分団第1班(田沼支団)

【小型動力ポンプの部】

優勝：第19分団第3班(田沼支団)

準優勝：第21分団第2班(田沼支団)

復活した社殿の彫刻



嘉多山公園(宮下町)内の東側にある浅間神社。地元では「せんげんさま」と呼ばれ、毎年、年越しや初詣でにぎわい、5月1日の春の大祭では6町内の子ども神輿が繰り出され、祭りを盛り上げます。

この神社の歴史は推定で200年とされています。社殿は、現在の場所より東の山の山頂にまつられていたものを、昭和46年にそのまま移したそうです。この社殿のまわりや内部には立派な彫刻が施されていますが、長く雨風にさらされ、色をなくしていました。そこで彫刻を復活させようと塗装工事が4か月かけて行われ、この春に工事が完了しました。赤や緑、青などの鮮やかな色彩で修復され、約40年ぶりに見事な彫刻がよみがえりました。(市民記者 山崎ちか子)

秋山川一斉清掃



5月28日、毎年行われている「秋山川一斉清掃活動」が行われました。

今年もきれいな秋山川を保つため、堀米町の河川敷では町会の方をはじめ、佐野青年会議所の会員や、地元少年サッカークラブのメンバー、北中学校の生徒が午前8時頃から周辺の除草作業やごみ拾いに取りかかりました。

また、この日は多くの町会で一斉清掃が行われ、早朝から清掃活動が実施されました。

活動にご協力いただいた皆さん、お疲れ様でした。



先日、散歩をしていたら、熱心に道路脇の清掃をしている方に出会いました。お聞きしたところ、小見町で環境衛生委員をされ

ている内藤さんとのこと。高速道路の開通や新しい道ができたことで、付近の林や畑などに捨てられるゴミが増加。あまりに状況がひどいので地主さんに断り、道路脇の林の雑草などを刈り取り、掃除をしているとのことでした。

私も、道路脇に放置されているゴミをときどきは拾っていますが、熱心に徹底して掃除をする姿には敬服しました。また、衛生委員という役職では言い切れない熱意を感じました。

市内の道路脇の野原、林、畑などには人目につかないところも多く、平気でゴミを捨てる人もいますが、その一方で、このように損得抜きでゴミを拾う姿には頭が下がりました。ゴミの不法投棄はしないようにしましょう。

(市民記者 福田満)

不法投棄のない、きれいなまちを目指して

ブクブクうがいで むし歯をなくそう

6月から、市内の全小学校で「フッ化物洗口」を実施しています。

この取り組みは、フッ化物の水溶液でうがいを行い、歯のエナメル質の表面に直接フッ素イオンを作用させ、むし歯を予防するものです。永久歯のむし歯が半減し、成人になっても予防効果が継続すると言われています。

6月5日には、植野小学校の4年生が実施しました。



下を向いて
ブクブクうがい

第13回佐野ウォークラリー大会

6月4日、とみあさ公園(富岡町)を発着点として、「第13回佐野ウォークラリー大会」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、58組、240人も家族連れなどが参加。設定された2つのコースを「コマ図」というウォークラリーで使われるコース図を頼りに進み、チェックポイントで課題に取り組みながらゴールを目指しました。

協力し合って課題に取り組む中で、家族や友人との絆をさらに深めていたようでした。

